

【社会保険労務士法人 大槻経営労務管理事務所】

配信登録をいただきまして、誠にありがとうございます。
大槻事務所のメールマガジンをお送りいたします。

2013年8月号

-----*.☆

【目次】

- ▼【重要】雇用保険の契約満了の「取扱い」に変更がありました 情報管理室 室長 石原 佳以
- ▼不定期連載 産業医 福本正勝の健康講座
(社会保険労務士法人 大槻経営労務管理事務所 アドバイザー)
- ▼社労士Q&A
- ▼ 大槻事務所だより 8月号
http://www.otuki.org/p_otsukidayori/pdf/vol53.pdf
- ▼大槻事務所スタッフのおすすめの〇〇 (第12回目) 松村 裕子編
- ▼8月セミナー案内

-
- ▼【重要】雇用保険の契約満了の「取扱い」に変更がありました

法改正に依らない窓口の取扱い変更とは？Ⅱ

～雇用保険の契約期間満了の「取扱いの変更」の変更～

先月のメルマガで、法改正に依らない窓口の取扱い変更について説明しましたが、その事例にあげた雇用保険の契約満了の「取扱い」に変更がありました。

変更となったのは、3年以上の契約期間満了の最終契約書の当初に、「更新はしない」と明確に明示しないと、会社都合の喪失原因「3」になるので注意を促したところですが、

最終契約期間内で、満了日の30日前までに文章で雇止めについての通知があれば、喪失原因「2」で取り扱うこととなりました。

口頭だけの雇止め、及び 契約期間満了日までの期間が30日を切ってしまった時点での雇止め

通知等がある場合については、変更はなく「事業主都合の離職扱い」となります。

この取り扱いの変更は、厚生労働省からの再度の内部通達（7月8日付）に依るものです。

情報管理室長 石原 佳以

▼不定期連載 産業医 福本正勝の健康講座

～紫外線の話～

夏本番です。。。暑いですね。

ところで、紫外線対策はしていますか？

すでに、5月頃から、紫外線は強くなっています。

よくご存知の紫外線 (Ultraviolet:UV) にはA, B, Cの3種類があります。UVCは地上には届かないといわれており、生活で問題となるのはA,Bの2種類です。

UV-Aは皮膚の奥、真皮層というところの蛋白質を変性させることが知られています。これは、将来しわ、シミなどの原因につながると言われています。「日焼けサロン」はこのUV-Aを使用しています。

UV-Bはいわゆる「日焼け」の原因です。皮が剥けたり、火傷のようになる原因です。また、発癌との関係が知られています。露出した皮膚などに将来皮膚癌が起こる可能性があります。化粧品などに、PAまたはSPFの表示があります。PAはUV-A、SPFはUV-Bから皮膚を守る指標です。日焼けは、皮膚の老化や癌などにつながります。SPFの数値、PAの+の数ともに、多くなるほど効果が上がります。価格も高くなっていきますが、お肌に合う合わないもありますので、慎重に。

この夏は万全の対策を。。。

社会保険労務士法人 大槻経営労務管理事務所 アドバイザー

▼社労士Q&A

Q.当社の社内労働組合でない、外部の労働組合から当社の社員について団体交渉を申し込まれたのですが、無視してよいでしょうか。

A.原則、無視せずに対応をする必要があります。

労働組合法第7条第2項で使用者は雇用する労働者の代表者と団体交渉をすることを正当な理由なく拒んではならないとされており、通達（昭和25年5月8日労発153号）で「雇用する労働者の代表者」は必ずしも使用者が雇用する労働者であることを要しないとされています。

原則団体交渉には応じなければなりません、労働組合の要求内容を呑まなければならない訳ではありませんので受け身にならずに対応してください。

大槻事務所 労使関係研究会

▼大槻事務所だより

8月号の特集は「適用の対象は？」健康保険編です！

http://www.otuki.org/p_otsukidayori/pdf/vol53.pdf

▼大槻事務所スタッフのおすすめの○○（第12回目） 松村 裕子編

今回私がおすすめするのは、快眠法です。

全部で三つご紹介したいと思います。

まず一つ目は、毎朝起床後に朝日を浴びることです。

人間が毎日、ほぼ同じ時刻に眠くなったり、起床するのは、体内時計の働きによります。

体内時計は、24時間よりも少し長いので、このままでは1日のサイクルと体内時計のサイクルにずれが生じてしまいますが、朝日を浴びることで体内時計がリセットされ、毎日決まった時間帯に睡眠を取りやすくなり、安眠・快眠を確保しやすくなります。

私は大体23時頃には就寝し、翌朝は5時半、休日でも早いときには6時半に起床します。早寝早起きすると、1日を有効に使うことができますので、是非試してみてください。

二つ目は、自分の首の高さに合った枕を使うことです。

5年程前、雑誌の記事で、質の良い睡眠を取るには枕が重要と書いてあるのを見て興味が湧き、購入してみました。

デパートの寝具売場にはピロフィッターと呼ばれる方がいて、首の高さを測り、その人に合った枕を選んでくれます。私が選んでもらったのは、とても低い枕でした。こんなに低いのか？と思ったのですが、実際に試してみると首や頭が安定して寝返りも楽でした。

これまではかなり高さのある枕を使っていたのですが、起きた時に首が痛かったり、寝違えたりするのは枕が合っていなかったんだと納得しました。

値段は1万円前後と少し高めですが、1日の約3分の1、つまり人生の約3分の1は睡眠時間なので。そう考えると、使ってみる価値はあると思います。

三つ目は、アロマテラピー（芳香浴）です。

これは多くの方が試したことがあるかと思いますが、香りの効果は本当に大きいです。お部屋がやさしい香りで満たされると、心がホッとします。

私のおススメのアロマオイルは、オレンジスイートです。みかん科の植物から抽出したオイルなので日本人になじみやすく、また安眠効果があります。知り合いに勧められて使ったところ、その香りの良さにハマリ、特大サイズのオイルを買ってしまいました。

以上、三つご紹介させていただきました。質の良い睡眠を取ることができれば翌朝スッキリと起きることができるので、気持ちよく1日のスタートを切ることができますし、頭の働きも良いので、効率良く仕事を進めることができます。

どれも比較的取り入れやすいものですので、是非試されてみてください。

<松村 裕子 (まつむら ゆうこ) プロフィール >
2010年4月入所 第2室所属。神奈川県所属 A型。

▼8月セミナーのご案内

< テーマ > ミャンマー進出ガイドブックの著者が語る最新ミャンマー情報！
～アジア進出セミナー（ミャンマー編）～

< 日時 > 2013年8月22日（木） 18：00～19：30（受付 17：30）

< 場所 > 大槻事務所（友泉銀座ビル 8F）

< 定員 > 先着 20名

< 講師 > 宍戸 徳雄 氏
（株式会社アジアリーガルリサーチアンドファイナンス 代表取締役）

< 内容 >

今、世界中が注目するミャンマー。アジア最後のフロンティアと言われ、活況を呈している。

日本の総理としては36年ぶりにミャンマー訪問を果たした安倍総理は、ミャンマーの新国家建設に官民総力をもって当たると発表。数千億円規模のODAと延滞債務の放棄を約束し、インフラ整備や経済特区の開発を支援する。

今後、法整備やインフラなどのハードの整備に目途が付けば、日本企業の進出もいっきに加速するかに見える。ミャンマーは、地政学的な優位性のみならず、石油、天然ガス、レアメタル、宝石、農産物（米、豆）、水産物、森林資源など豊富な資源国家であり、タイに匹敵する人口と勤勉な国民性から、今後、著しい経済成長が見込まれているからだ。

他方、民主化後1年を経過したミャンマーの現況は、レクサスやアルファードなどの高級車が溢れ、オフィス用賃貸物件やマンションの価格など不動産価格が高騰し、人件費も高騰している。外国人が宿泊するホテルなども、東京並みに高騰している。

